

令和5年度 総合的な学習の時間 全体計画

江戸川区立小松川小学校

校長名 坂野 真太郎

名称:総合的な学習の時間

学校の教育目標	心豊かな思いやりのある子 よく考えて進んでやりとおす子 健康な明るい子
----------------	---

国が示す総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようとする。
- (2) 実社会や実生活の中から問い合わせを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようとする。
- (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標

1身近な地域の自然や社会(ひと・もの・こと)にかかわり、仲間と協力しながら主体的・創造的・協働的に課題を解決する。

2各教科・領域で身に付けた知識・技能を活用し、課題設定、情報収集、整理・分析・まとめ・表現する探究的に学習する。

3身近な地域の人とのかかわりを通して、地域に対する親しみと愛着を深め、自分の生活の向上や自己の生き方を考える。

育てようとする資質や能力及び態度

知識及び技能

第3・4学年

第5・6学年

- | | |
|---|---|
| ・対象との体験的なかかわりを通して課題に気付く。
・課題解決の中で必要な知識・技能を身に付ける。 | ・対象とのかかわりの中で、課題を設定し、解決の方法や手順を考える中で必要な知識・技能を身に付ける。 |
|---|---|

思考力、判断力、表現力

第3・4学年

第5・6学年

- | | |
|-------------------------------------|---|
| ・課題の解決にむけて行動する。
・学んだことを生活と結び付ける。 | ・自らの生活のあり方を見直し、よりよいあり方を考える。
・学んだことを生活の中で積極的に生かそうとする。 |
|-------------------------------------|---|

学びに向かう力、人間性等

第3・4学年

第5・6学年

- | | |
|---|--|
| ・自分の行為について意思決定する。
・自分と地域とのつながりに気付き、地域に関わろうとする。 | ・他者と協力して課題を解決したりする。
・自分と地域のかかわりを考えながら、地域と関わる。 |
|---|--|

内 容	学習対象	学習事項
第3学年	・町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々や組織	・地域をよくするために取り組む人々の思い、苦労
第4学年	・地域の歴史と子どもたちの生活の変化 ・日本の伝統と伝統食	・時代の変化と自分たちの生活とのかかわり ・日本食と自分たちの生活のかかわり
第5学年	・防災のための安全な町づくり ・日本の伝統と伝統食	・災害の恐ろしさと防災意識の大切さ ・地域の一員として災害・防災に備えた町づくりの活動 ・日本食と自分たちの生活のかかわり
第6学年	・地域や学校をよりよくするための人々 ・将来との展望とのかかわりで訪ねたい人・機関	・地域や学校をよくするための人々の思い ・自分自身のよさへの気付きと将来展望

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
○単元は学年で開発し、展開に応じて学習形態を工夫する。 ○学年ごとに1年間2テーマを基本とする。	○探究的な学習の連続性を意識し学び合いの充実を図る。 ○各教科・領域との関連を図った指導の工夫に努める。	○学校応援団をはじめとする地域の人材を効果的に活用する。 ○学校図書館、情報コーナー、PC教室などの充実に努める。	○個人内評価を重視し、指導と評価の一体化に努める。 ○ポートフォリオを作成し、評価の充実を図る。